



No. 411
令和7年12月1日発行
ことぶき保育園

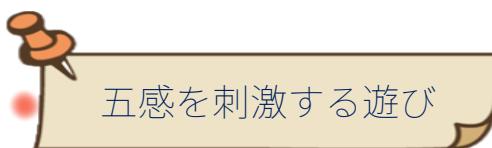


☆今月のテーマは「体について知ろう」です。

五感とは...何かを感じることを感覚と言い、感覚には、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚の5種類があるので「五感」と呼んでいます。
五感を感じる部分は、目、耳、鼻、舌、皮膚でそれらを感覚器といいます。



視覚 (目の動き) 目で見たもの から情報を得 ることができ、子 どもの視力は産ま れてから約6年 ～7年かけて物 を見ることによ って発達します。	聴覚 (耳の動き) にぎやかな場 所でも、特定の人 の言葉に集中し て聞き分けるこ とができる能力 を持っています。	嗅覚 (鼻の動き) 鼻には呼吸を 助ける働きの他 に匂いを感じ取 ることで、食べ物 の美味しいと 感じることが出 来ます。	味覚 (口の動き) 口には食べる、 言葉を話す、呼吸 を助けるなどの 働きがあります。 味覚は日々の 食事で育まれま す。	触覚 (皮膚の動き) 寒い、暑い、か ゆみ、痛みを感 じることができます。 芝生や土の上に 寝転がったり、動 物などを触ったり する事でも育ま れます。



視覚・聴覚

- ・色と形がはっきりした玩具や、絵本の読み聞かせ、鏡あそび。
- ・優しい音色の楽器や歌、自然の音（鳥のさえずり、雨音）を聞くこと。
- ・新聞紙を丸めたボールを投げ合って視覚で追ったり、音の違いを聞き分けたりする。



味覚・嗅覚

- ・料理の香りを楽しんだり、果物を食べ比べたりする。



触覚・嗅覚

- ・泥や砂、落ち葉に触れて感触を確かめる。
- ・小麦粉、粘土、寒天ゼリーなどをこねたり、ちぎったりして感触を楽しむ。

